

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
田村市	田村市	平成27年度～令和元年度	平成27年度～令和元年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成25年度)	目 標 (令和 元年度) A	実 績 (令和 元年度) B	実績/目 標※3	
総人口	39,806	35,793	36,079	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	5,006	6,760	8,237	184.20%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.58%	18.89%	22.83%	162.44%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	328	300	253	267.85%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.82%	0.84%	0.70%	-600.00%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	12,955	14,760	14,397	79.88%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	32.55%	41.24%	39.90%	84.57%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	21,517	13,973	13,192	110.35%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	41	浄化槽設置整備事業	田村市	新設または汲取便槽、単独浄化槽からの転換を支援	H27年度～R1年度	<p>・下水道区域以外の区域について、個人が設置した新設浄化槽および、合併浄化槽への転換について整備補助金を交付した。</p> <p>実績基数 平成27年度 100基 平成28年度 92基 平成29年度 84基 平成30年度 62基 令和元年度 56基 合計 394基</p>
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道

人口目標の 6,760 人に対して実績 8,237 人、普及率目標 18.89%に対して実績 22.83%と目標を上回ることができた。下水道区域そのものの拡大や下水道区域に人口が集中したことが要因と考えられる。

集落排水施設

人口目標の 300 人に対して実績 253 人、普及率目標 0.84%に対して実績 0.70%と人口、普及率共に目標を下回った。これは、加入世帯は増えているものの、区域外転居などによる既加入者の減少が著しく、想定以上の人口減となったことが要因と考えられる。

合併処理浄化槽について

浄化槽人口、普及率共に増加傾向にあるものの人口は目標 14,760 人に対して実績 14,397 人、普及率は目標 41.24%に対して実績 39.90%とそれぞれ目標に届かなかった。下水道区域の拡大や下水道区域への人口集中など人口動向が想定以上であった点、単独浄化槽からの転換に対して周知、広報が不足していた点が要因と考えられる。

(都道府県知事の所見)

集落排水施設及び合併処理浄化槽の事業において、目標値に届かなかったものの、未処理人口は着実に減少しており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが認められる。

引き続き、着実な整備を進め、汚水処理未普及解消に努められたい。